

## 人間国宝 濱田庄司展 大阪市立東洋陶磁美術館所蔵 堀尾幹雄コレクション

会 期 2012年6月30日(土)～2012年9月30日(日)

20世紀を代表する陶芸家・濱田庄司(1894～1978)。濱田は東京高等工業学校(現東京工業大学)窯業科を卒業後、京都市陶磁器試験場で主に釉薬の研究に従事しました。26歳の時にバーナード・リーチの誘いで渡英、セント・アイヴズで本格的な作陶を開始し、帰国後は栃木県益子に拠点を置き独自の作陶活動を展開しました。民藝運動の中心的存在でもあった濱田は、自らも生活に根ざしたやきものづくりに生涯をかけ、1955年(昭和30)には第1回重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定、1968年(昭和43)には文化勲章を受章しています。

大阪市立東洋陶磁美術館には、濱田の人と作品に深く魅せられた故・堀尾幹雄氏が長年にわたって蒐集した200点を超える濱田作品が寄贈されており、日本有数のコレクションとして知られています。使い手を意識しながらも高い創造性をあわせ持ち、大胆で力強い作品を数多く生み出した濱田の手仕事の軌跡、そして半世紀以上におよぶ堀尾氏の蒐集の軌跡から、濱田の作品、人物の魅力に迫ります。

会 場 高崎市タワー美術館(〒370-0841 高崎市栄町3-23 電話027-330-3773)

開館時間 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ 午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)

休館日 月曜日 ※祝日の場合は開館し翌日休館

会期中の休館日：7/2・9・17・23・30、8/6・13・20・27、9/3・10・18・24

観覧料 一般：500円(400円)、大高生：300円(250円)

- ( )内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館、大阪市立東洋陶磁美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

協 賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン

特別協力 公益財団法人濱田庄司記念益子参考館

後 援 上毛新聞社、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

### 関連事業

- 講演会「益子焼と濱田窯、震災と復興」 陶芸家・濱田友緒 8/5 14:00～
- 学芸員による作品解説会 6/30、7/14、7/29、8/18、9/2、9/15、9/29 14:00～